III. 刊行報告書抄録

第222集 万瀬遺跡

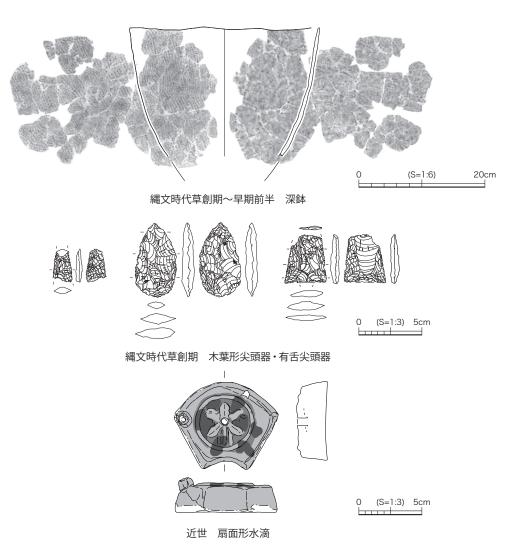
万瀬遺跡は設楽町内を流れる境川の右岸、東向き緩斜面に立地し、周辺では笹平遺跡、大栗遺跡、上ヲロウ・下ヲロウ遺跡などが知られている。

万瀬遺跡の平成26年度・令和元年度調査では、縄文時代草創期から近世に至るまでの成果を得た。

縄文時代は、早期前半に比定される竪穴建物、炉穴が確認され、土器は、縄文時代草創期~早期前半、縄文時代後期前葉~中葉前半、後期後葉~弥生時代前期のものが出土する。中でも遺存状態のよいものとしては、縄文時代草創期~早期前半の表裏に縄文を施す深鉢がある。石器は、草創期に遡る尖頭器が3点出土し、その他にも剥片・石核、石鏃、スクレイパー、打製石斧、礫器、磨石・敲石類などが見られた。

中世は、13世紀前葉ごろの鍛冶遺構とその作業場が確認され、15世紀後葉には大型掘立柱建物が建てられる。遺物は、12世紀前葉から13世紀後葉にかけての山茶碗が一定数出土し、空白期の後、古瀬戸中期様式IV期~大窯期の施釉陶器が出土する。

近世は、遺跡内の山側で複数の掘立柱建物跡や柱穴列が確認され、川側では複数の土葬土坑墓が展開する。遺物は、大窯期から連房式登窯期の瀬戸美濃産陶磁器が半分以上を占め、他地域のものは少量ながら常滑産、肥前産などがある。その他、鍋類を中心とした土師器が一定数出土する。 (河嶋優輝)



ふりが	· か	まんぜい	みき										
書													
	名	力概測	万瀬遺跡										
副書	名												
巻 次													
シリーフ	ズ名	愛知県	埋蔵文	化財セン	ター調査報	告書							
シリーズ	番号	第222	集										
編著者	者 名				」・古澤 明・パ 代測定グループ			別定グループ、小林克{ 所	也 (パレオ・ラオ	š) <u>,</u>			
編集機	幾関	公益則	団法人	愛知県都	教育・スポー	ツ振興原	才団 愛	知県埋蔵文化則	オセンター				
所 在	地	₹498-	0017	愛知県弥	「富市前ヶ須	頁町字野	方802-2	24 TEL0567	(67)4161				
発 行	年	西暦20)24年3	月31日									
ふりがな 所収遺跡			地	7	- F	北緯	東 経	調査期間	調査面積	調査原因			
別以思助	四	//I 1L	T.F.	市町村	遺跡番号	,,,	714 1	M 4	m²	7 - 1 - 1			
まんぜいせ	tき 旅	あいちけんきたしたら 愛知県北設楽 かわむきあざまんぜ 川向字マンゼ		23561	700165	35度 06分 43秒	137度 33分 54秒	$2014.6.\sim$ $2014.10.$ $2019.6.\sim$ $2020.1.$	10,250m²	設楽ダム			
所収遺跡	跡名	種 別	主な問	寺代	主な遺権		主	な遺物	特記	事項			
二, 24名7年	t II-J-	集落	縄文明		穴建物跡・煙道 石炉	道付炉穴・	土器·石器	다 다	草創期の尖頭器 早期前半の竪穴建物群				
万瀬遺	即	集落·墓地	中~近		立柱建物跡・札 冶遺構・土葬		陶磁器•ጏ	上師器·銅銭·煙管	大型掘立柱	建物			
		発掘届出		(26	埋セ第28-1号	号・平成2	6年5月2日	/ 31埋セ第5	号・平成31年	4月10日)			
少事 妥	£ III.	通知	通知 (26教生第566号・平成26年5月2日 / 31教生第277号・平成31年4月19日)										
文書番	7万	終了届・伯	終了届・保管証・発見届(26埋セ第88号・平成26年11月4日 / 31埋セ第117号・令和2年1月24日)										
	監査結果	通知	(26	(26教生第2082号・平成26年11月20日 / 31教生第3671号・令和2年2月18日)									
要 約 お													

第223集 姫下遺跡Ⅱ·寄島遺跡Ⅱ·下懸遺跡Ⅲ

姫下遺跡・寄島遺跡・下懸遺跡は矢作川右岸、鹿乗川流域に所在する。これらは鹿乗川流域遺跡群と呼称される遺跡群の一部である。当センターはこの遺跡群の調査を平成10年度から行なっており、本報告は平成26年から令和3年間の調査に関するものである。これまでの調査によって古墳時代前半の遺構・遺物が調査域全体で検出され、集落が展開することが確認されている。集落は上流の姫下遺跡から下流の五反田遺跡にかけて6ヶ所存在し、墓域は3カ所が確認されている。これらは古墳時代以前の旧河道と沖積微高地に関係性を持つ。本報告は遺跡の内容をより詳細にするものである。(酒井俊彦)





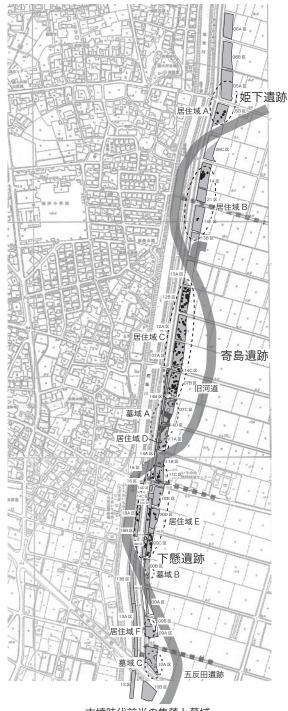
姫下遺跡 14 区 (東から)



寄島遺跡全景(南から)



下懸遺跡 18A 区(南から)



古墳時代前半の集落と墓域

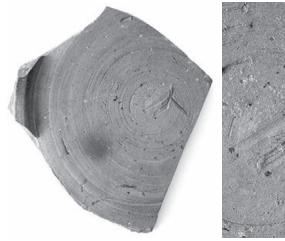
ふりがな		ひめしたいせきに・よせじまいせきに・しもかけいせきさん									
書	名	姫下遺跡Ⅱ・寄島遺跡Ⅱ・下懸遺跡Ⅲ									
副電	小										
巻次											
シリー	ーズ名	愛知県埋蔵文化財センター調査報告書									
シリー	ズ番号	第223集									
編著	者名	酒井俊彦									
編集	機関	公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県埋蔵文化財センター									
所在	主地	₹498-001	7 愛知県弥	が富市前ヶ 🤊	頁町野方802	2-24 TEL050	67 (67) 4161				
発行 ^在	平月日				2024年3	3月31日					
ふりがな	ふり	がな	コー	ード 北緯		東経		調査面積			
所収遺跡名	所名	E地	市町村	遺跡番号	o / //	· / //	調査期間	m²	調査原因		
ひめしたいせき 姫下遺跡				540121	34° 54′ 52″	137° 05′ 49″	2014年11月~ 2015年3月 2021 年7月~9月	1820 m²	中小河川改良事業(鹿乗川) 緊急防災対策河 川事業(鹿乗川)		
お島遺跡	安城市		23213	540124	34° 54′ 30″	137° 05′ 45″	2014年6月~12月 2017年1月~2月	3208 m²	中小河川改良事 業 (鹿乗川)		
しもかけいせき				540127	34° 54′ 20″	137° 45′ 43″	2017年1月~2月 2018年11月~ 2019年1月	1152 m²	中小河川改良事 業(鹿乗川)		
所収遺跡名	種別	主な	時代		遺構		遺物	特記	事項		
姫下遺跡				±	建物 坑 ***	木	·器 製品 製品				
寄島遺跡	集落遺跡	古墳	古墳時代		溝 方形周溝墓		製品				
下懸遺跡					河道						
	遺跡名	発掘届	発掘許可	調査終了届	遺物発見届	埋蔵文化財 保管証	埋蔵文化財 認定				
	姫下遺跡	25埋セ155 21.3.25	26教生19 26. 4. 4	26埋セ137 27.3.11	26埋セ137 27.3.11	26埋セ137 27.3.11	26教生3225 27. 3. 31				
	姫下遺跡	3埋セ9 3.4.8	3文芸378 3.4.27	3埋セ95 3.9.21	3埋セ95 3.9.21	3埋セ95 3.9.21	3文芸1577 3.10.4				
文書番号	寄島遺跡	25埋セ153 26.3.25	26教生138 26. 4. 11	26埋セ102 26.12.17	26埋セ102 26.12.17	26埋セ10226教生251226.12.1727.1.27					
	寄島遺跡	28埋セ83 28. 12. 20	28教生2979 28. 12. 28	28埋セ104-1 29. 2. 14	28埋セ104-3 29. 2. 14	28埋セ104-2 29.2.1428教生3463 29.2.27					
	下懸遺跡	28埋セ82 28. 12. 20	28教生2978 28. 12. 28	28埋セ103-1 29. 2. 14	28埋セ103-3 29. 2. 14	28埋セ103-228教生346429. 2. 1429. 2. 27					
	下懸遺跡	30埋セ70 30. 9. 27	30教生2497 30. 10. 25	30埋セ124 31.2.20	30埋セ124 31.2.20	30埋セ124 31.2.20	30教生4011 31.3.11				
要約	姫下遺跡・書と呼称される に5回の調査 び旧河道のお	る。当センタ を行なった。	ーはこの遺蹟 この調査に	亦群を平成10 よってこれ	年度から調	査を行なって	おり、今回	平成26年かり	う令和3年間		

第224集 南山町遺跡·白木遺跡

各遺跡は、五条川を挟んだ右岸の江南市に南山町遺跡、左岸の大口町に白木遺跡が位置する。周辺の江南市小折・曽本地区には古墳時代中期から後期を中心とする古墳が多数分布し、遺跡の南方約2.0kmには調査により明らかにされた7世紀第3四半期に造営された長福寺廃寺が存在する。しかし、これまで古代の遺跡についての情報は乏しく空白期であった。

調査では、両遺跡で竪穴建物・掘立柱建物で構成される7世紀~8世紀の集落が確認されたほか、出 土遺物では刻書須恵器、瓦塔などが遺跡の性格を考える上で注目される。









刻書須恵器(白木遺跡)



刻書須恵器(南山町遺跡)

ふりがな	みなみ	みなみやまちょういせき・しらきいせき									
書 名		南山町遺跡・白木遺跡									
副書名											
巻次											
シリーズ名	愛知県埋蔵文化財センター調査報告書										
シリーズ番号	第224集										
編著者名	武部真木(編集) 早野浩二 鬼頭 剛 (株)パレオ・ラボAMS年代測定グループ										
編集機関	公益」	公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県埋蔵文化財センター									
所在地	₹49	〒498-0017 愛知県弥富市前ヶ須町野方802-24 TEL0567(67)4161									
発行年月日	西暦	2024年 3	3月3	1日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりが 所在:	-	コ- 町村	-ド 遺跡番号	北緯	東経	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因		
南山町遺跡	あいちけん こうな 愛知県江 南 みなみやまちょう 南山町	京古	217	060063	35度 18分 51秒	136度 52分 50秒	2020.07.06~ 10.16 2022.01.06~ 03.07	1,040 700	道路改良		
白木遺跡	あいちけん にわ 愛知県丹3 おおぐちちょうとよ 大口町豊日	羽郡 23	361	230024	35度 18分 50秒	136度 52分 59秒	2020.02.07~ 03.17	370	工事		
所収遺跡名	種別	主な時代	É	i とな遺構		主な道	遺物	特記事功	特記事項		
南山町遺跡	集落	古墳時代 ~ 江戸時代		竪穴建物、溝 集石遺構、土	•	瀬戸	時代土師器、 美濃窯産陶器、 品、金属製品等	瓦塔(小)	士)		
白木遺跡	集落 古墳時代 竪穴建物、土坑、 土師器・須恵器等 大型竪穴建物 刻書須恵器						—				
南山町遺跡 発掘届出(2 埋セ第30号 2020.6.9) 通知(2 文芸第783号 2020.6.9) 終了届・保管証・発見届(2 埋セ第112号 2020.10.21)終了届・保管証・発見届(3 埋セ第149号 2022.3.1 鑑定結果通知(2 文芸第2512号 2020.11.18) 自木遺跡 発掘届出(31埋セ第101号 2019.12.24) 通知(31教生第3141号 2020.1.14) 終了届・保管証・発見届(31埋セ第154号 2020.3.19) 鑑定結果通知(2 文芸第55号 2020.4.7)											

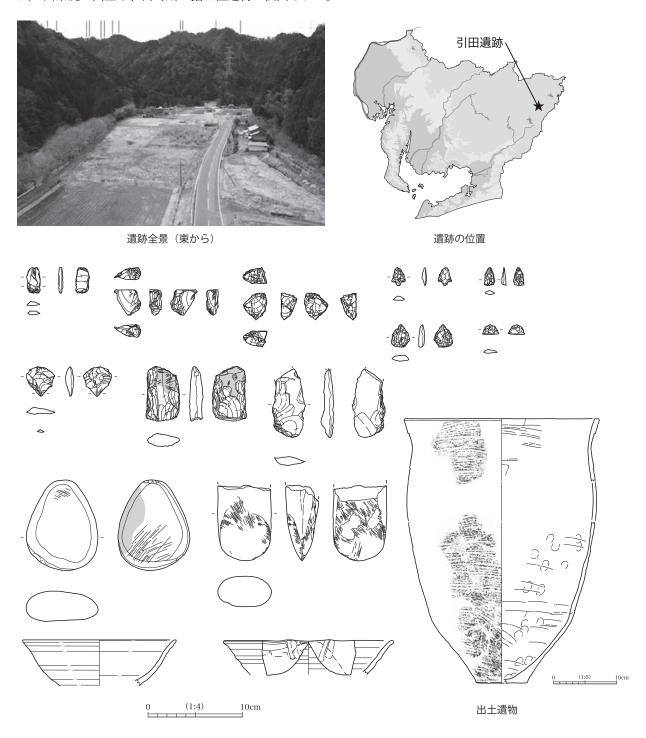
要約

大山扇状地扇央部に立地する遺跡であり、五条川の自然堤防上に両遺跡は立地する。 南山町遺跡(江南市)では古墳時代、奈良・平安時代、鎌倉・室町時代まで断続的に 遺物が認められた。主な遺構の分布から、調査地点は7世紀後葉から8世紀には竪穴建 物からなる集落が展開し、12,13世紀には集落の縁辺部となっていたと考えられる。

白木遺跡(大口町)では竪穴建物、大型の柱穴をもつ掘立柱建物で構成される遺構群が検出され、刻書された須恵器が出土するなど、7世紀後葉から8世紀前葉を盛期とする集落が確認された。この周辺ではこれまで空白期であった時期の資料である。

第225集 引田遺跡

引田遺跡は愛知県東北部の北設楽郡東栄町に所在する。この地域は三河山地にあり、遺跡は御殿川左岸の河岸段丘上に立地する。本遺跡は1985年に圃場整備事業に伴う立ち会い調査が愛知県によって行われ、縄文時代から弥生時代にかけての遺構・遺物が確認されている。今回の調査では旧石器時代から中世までの遺構・遺物が確認された。主な遺物しては旧石器時代の削器などの石器類、縄文時代晩期等の土器と石器、現在では弥生時代とされる条痕文土器が出土した。また、中世では渥美・湖西窯第4型式の山茶碗が出土し、同時期の掘立柱建物が検出された。



ふりがな		ひきだいせき										
書	:名	引田遺跡										
副電												
巻	次											
シリーズ名		愛知県埋蔵文化財センター調査報告書										
シリー	シリーズ番号		第225集									
編著	編著者名		酒井俊彦									
編集	機関	公益	公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県埋蔵文化財センター									
所在	生地	₹498-001	17 愛知県	弥富市前ヶ	須町野方80	02-24 TEL0	0567(67)41	161				
発行 ^在	手 月日				2024年	3月31日						
ふりがな	ふり	がな	コー	ード	北緯	東経		調査面積				
所収遺跡名	所在		市町村	遺跡番号	0/ //	o/ //	調査期間	m²	調査原因			
ひきだいせき 引田遺跡	きたしたらぐん。おおある	ざつき	235628	710005	35° 04′ 27″	137° 39′ 20″	20230115 ~ 20230331	400	道路建設			
所収遺跡名	種別	主な	時代	主な	遺構	主な	遺物	特記	事項			
引田遺跡	集落遺跡	弥生時代	た・中世	±	坑	縄文土器 条痕文土器 山茶碗 削器 石核 磨製石斧						
	遺跡名	発掘届	発掘許可	調査終了届	遺物発見届	埋蔵文化財 保管証	埋蔵文化財 認定					
	引田遺跡	3埋セ84 3.8.25	3文芸1418 3.9.2	3埋セ159 4.3.31	3埋セ159 4.3.31	3埋セ159 4.3.31	4教生575 4.4.8					
文書番号												
要約	引田遺跡は愛事業に伴う式遺物が確認さ 義あるもので	立ち会い調査 された。旧石	が愛知県に。	よって行われ	ている。今回	回の調査では	旧石器時代	から中世まて	での遺構・			

第226集 史跡 断夫山古墳

発掘調査は愛知県と名古屋市による史跡 断夫山古墳調査事業にかかる学術調査として実施。前方部両側と後円部主軸線上付近の墳丘裾から周濠・周堤が想定される部分に調査区を設定。併せて二重周濠の有無の確認を目的とした調査区を設定。

前方部東側で周濠外側斜面と周堤?、後円部北側で周濠状の落ち込み、周堤?と外濠?、前方部西側で周濠状の落ち込み、周堤?、後円部北東で外濠?を検出。調査区で葺石、その形跡は未検出。

墳丘規模の計測値はいずれも概算で、全長 150m、後円部径 80m、前方部長 70m、前方部幅 120m(従来の概算の計測値を踏襲)。

円筒・朝顔形埴輪が出土。形象埴輪(蓋・家)はごく少ない。装飾須恵器(脚付連結須恵器)が出土。 須恵器は東山 10 号窯式期から東山 61 号窯式期に対応し、6 世紀前半の年代を想定。

古墳の裾や周囲は後世の宅地、耕作地、公園整備等による改変が著しいことが判明。 (早野浩二)



断夫山古墳の調査成果

ふりがな	しせ	きだん	ぷさんこ	ふん								
書 名	史跡	史跡 断夫山古墳										
副書名												
巻 次												
シリーズ名	愛矢	愛知県埋蔵文化財センター調査報告書										
シリーズ番号	第2	26集										
編著者名	早野	早野浩二・洲嵜和宏・パレオ・ラボAMS年代測定グループ・森 将志・鬼頭 剛										
編集機関	公盆	公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県埋蔵文化財センター										
所在地	₹4	〒498-0017 愛知県弥富市前ケ須町野方802-24 TEL0567(67)4161										
発行年月日	西曆	西暦 2024年 3月 31日										
ふりがな 所収遺跡名	ふりz 所名	- H		一ド遺跡番号	北緯	東経	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因			
しせき 史跡 だんぶさんこふん 断夫山古墳	あいちけん なご 愛知県名 まったくはたや 熱田区旗屋 いっちょうめちな 一丁目地グ		23109	012019	35度 07分 52秒	136度 54分 14秒	2020.11~ 2023.03	290	史跡 断夫山古墳 調査事業			
所収遺跡名			寺代 3	主な遺構		主な道	遺物	特記事	質			
史跡 断夫山古墳	古墳	古墳時 鎌·箌時 江戸時	 持代	万墳周濠 専・土坑・整地	清濠		円筒·朝顏形埴輪 形象埴輪·須恵器 山茶碗、土師器皿 瀬戸·美濃窯製品		前方部周濠の検出 周堤と二重周濠? 蓋·家形埴輪の出土 装飾須恵器の出土 周濠の浚渫 古墳周辺の整地			

要約

発掘調査は愛知県と名古屋市による史跡 断夫山古墳調査事業にかかる学術調査として実施。 前方部両側と後円部主軸線上付近の墳丘裾から周濠・周堤が想定される部分に調査区を設定。 併せて二重周濠の有無の確認を目的とした調査区を設定。

前方部東側で周濠外側斜面と周堤?、後円部北側で周濠状の落ち込み、周堤?と外濠?、前方部西側で周濠状の落ち込み、周堤?、後円部北東で外濠?を検出。調査区で葺石、その形跡は未検出。墳丘規模の計測値はいずれも概算で、全長 150m、後円部径 80m、前方部長 70m、前方部幅 120m (従来の概算の計測値を踏襲)。

円筒・朝顔形埴輪が出土。形象埴輪(蓋・家)はごく少ない。装飾須恵器(脚付連結須恵器)が出土。 須恵器は東山 10 号窯式期から東山 61 号窯式期に対応し、6世紀前半の年代を想定。 古墳の裾や周囲は後世の宅地、耕作地、公園整備等による改変が著しいことが判明。 愛知県埋蔵文化財センター 令和5年度 年報 2024.3